

令和6年第18回

荒川区教育委員会定例会

令和6年9月27日

於)特別会議室

荒川区教育委員会

令和6年荒川区教育委員会第18回定例会

1 日 時	令和6年9月27日	午後2時00分
2 場 所	特別会議室	
3 出席委員	教 育 長 教育長職務代理者 委 員 委 員	高 梨 博 和 小 林 敦 子 坂 田 一 郎 長 島 啓 記
4 欠席委員	委 員	繁 田 雅 弘
5 出席職員	教 育 部 長 教育総務課長 教育施設課長 教育施設担当課長 学 務 課 長 指 導 室 長 教育センター所長 生涯学習課長 書 記 書 記 書 記 書 記 書 記	三 枝 直 樹 山 形 実 田 中 欣 也 井 上 千 恵 渡 辺 裕 登 下 条 知 淑 杉 山 茂 篠 原 啓 輔 原 田 正 伸 大 西 寛 和 齋 藤 一 幸 吉 田 夏 彦 宮 島 弘 江

(1) 報告事項

ア 令和6年度夏季休業中までの諸活動等の結果について

イ 令和6年度東京都功労者表彰受賞者の報告について

(2) その他

教育長 定刻になりましたので、ただいまから荒川区教育委員会令和6年第18回定例会を開催いたします。

初めに、出席者数の御報告を申し上げます。本日、4名出席でございます。

議事録の署名委員につきましては、長島委員、坂田委員、御両名にお願いしたいと存じます。よろしく申し上げます。

6月14日開催の第11回定例会及び6月28日開催の第12回定例会の議事録を皆様にお送りしております。次回の定例会で承認についてお諮りいたしたいと考えております。恐縮ですが次回までに御確認いただき、お気付きの点等について事務局まで御連絡をお願いいたします。

それでは、本日の議事日程に従いまして、ただいまから議事を進行させていただきます。

本日は、報告事項2件となっております。

初めに、報告事項ア「令和6年度夏季休業中までの諸活動等の結果について」を議題といたします。下条指導室長、説明をお願いします。

指導室長 では、お手元資料3ページ、4ページ、「令和6年度夏季休業中までの諸活動等の結果について」御報告いたします。

こちらは、各小中学校から提出をいただきました令和6年度夏季休業中までの児童生徒の諸活動等の結果をまとめ、一覧としたものでございます。ぜひ内容等をお目通しくくださいますようお願いいたします。

こちらの資料は、さきに行いました9月12日開催の定例校長会でも校長等に配付をして説明したところでございます。その際、私からは、校長たちには次のようにお話をしました。

本資料は、今後、教育委員会定例会でも報告をし、子どもたちの努力や功績を教育委員の先生方にもお伝えします。各校におかれましては、この表の記載のお子さんのもとより、このほかにも校内外で持続的な努力や他の児童生徒の模範となる行い等に関わります、そうした日常的なよい取組、また積極的な取組を称賛して、子どもたちが自己肯定感、また自己有用感等を持って学校生活を送ることができるよう、御指導をお願いしますというふうにもお伝えしました。

私どもとしましては、2学期の荒川区の子どもたちが、より学び、友達と協力し、自分自身を成長させるすばらしい学期となるよう、全力で学校を支援してまいりたいと考えております。

御報告は以上です。

教育長 ただいまの説明につきまして、御意見、御質問等ございましたらお願いいたします。

ちなみに、中学校の結果に記載されている一中のフェンシングで全国優勝した羽石祐仁さ

んですけれども、先日、優勝報告に教育長室までいらしていただいて、大変頑張っているということでお話しされてきました。

荒川区内にフェンシングの練習場がありまして、そこで頑張っていると言っていました。これからの国際大会に向けて、将来、オリンピック出場を目指すなどと力強く言われていました。

小林委員 小中学生が大変に頑張っていて、こうした成績を収めてくれるというのは大変うれしいことと思っております。小学校で見ますとバレーボールが多いのですけれども、荒川区はバレーボールが盛んなのですか。

指導室長 こちらについては、御覧いただくと分かるように、学校をまたいで集まったクラブチームということで聞いております。そういった面では、地域に根差したバレーボールクラブがあるということは言えるかなと思います。

小林委員 ありがとうございます。

教育長 汐入地域で特にバレーボールが盛んで、体育協会の会長さんが荒川区バレーボール協会の会長も兼ねていまして、頑張っている子どもたちの指導をしていただいております。荒川区の小学校を卒業した方が全日本女子のバレーボールチームにも入って、活躍しているということも聞いています。今、指導室長から申し上げたように、地域でバレーボールに熱心に取り組むという土壌ができているから、子どもたちもより頑張っているということもあるのかなと思います。

長島委員 中学校の部活動についてお聞きしたいのですけれども、中学校の部活動というのは必ず入らなくてはいけなくなっている、任意になっているなど、そこら辺はどうなっているのでしょうか。

学務課長 区立中学校の部活動の加入については、生徒たちの自主的な参加になっております。

教育長 参加率などは分かるのですよね。

学務課長 これは延べ人数になってしまうのですが、おおむね運動部で1,800人ぐらい。

兼部もあるので必ずしも全員というわけではないのですけれども、文化部で1,300人ぐらいの生徒が加入しております。防災部も含めての人数でございます。

教育長 荒川区の中学生の数が大体各学年1,000人ちょっと、1,100ぐらいだから、大体3分の1強が運動部に入って、3分の1強が文化部に入って、入っていない子たちが3分の1弱いるという感じですかね。

長島委員 中学生ですと、部活動に入っていて今日出てきたようなスポーツクラブに入っている生徒もいれば、部活動もやってなくて、そういったスポーツクラブに入っていると、そんな感じなんですかね。

学務課長 委員がおっしゃるとおり、部活動だけ入る方と、あとは、今、地域のクラブチームでも大会などに出られるようになりましたので、クラブチームだけに入る生徒もいらっしゃいます。昔はあったのですけれども、地域のクラブチームも入って部活動にも入るという生徒がいたのですけれども、今はどちらかという、部活に入るか、またはクラブチームの方に、どちらかという形に分かれております。

長島委員 ありがとうございます。

教育長 そのほかいかがでしょうか。

よろしいでしょうか。

〔「なし」の声あり〕

教育長 では、次に移らせていただきます。

報告事項イ「令和6年度東京都功労者表彰受賞者の報告について」を議題といたします。

篠原生涯学習課長、説明をお願いします。

生涯学習課長 今回御報告差し上げるものは、「令和6年度の東京都功労者表彰受賞者について」の御報告でございます。

表彰の区分としましては、今回、文化功労の区分でございまして、受賞者はお二方いらっしゃいます。

お1人目は、青木晶子様でございます。こちらの方は、長年、荒川区華道茶道文化会の活動を通じまして文化芸術の発展に寄与された功績をたたえるものでございまして、受賞者はあらかわの伝統技術展、さきに、この夏に御報告させていただきました伝統技術展のお茶席コーナーを長年担っていただいて、区民に呈茶を行っていただいているなど、区の芸術文化の振興、発展に多大な貢献をされたということが表彰の対象となったものでございます。

お2人目でございます。中村泰士様でございます。こちらは荒川区伝統工芸技術保存会の役員を歴任されており、現在は会長として伝統工芸技術の保存、普及に貢献をしていただいております。また、地域における芸術文化の振興、文化財の保護にも御尽力をいただいております。地域文化の振興に功績があった者に対してたたえるものでございます。

受賞者は荒川区文化財保護推進員として10年間活動していただきました。また、平成29年度からは荒川区の文化財保護審議会の委員として現在まで文化財保護に御尽力をいただいております。文化財保護行政に対しまして多大な貢献をされたことが対象となったものでございます。

説明は以上となります。よろしくお願いたします。

教育長 ただいまの説明につきまして、御意見、御質問等ございましたらお願いたします。

小林委員 質問ということではないのですが、青木様、また中村様ともに長年にわたりまして

荒川区の文化の発展のために大変に御尽力を頂戴しましたので、今回表彰ということで本当によかったなと思っております。お2人にくれぐれもよろしくお伝えください。

生涯学習課長 承知いたしました。

教育長 そのほかいかがでしょうか。

青木さんはもう長いでしょう。どのくらいやっていますか。

生涯学習課長 今現在は顧問という形で、華道茶道文化会の理事長としては平成26年から令和元年まで約10年というところ、令和元年7月以降現在まで顧問という形で御活動いただいているというところ。ただ、役員歴でいいますと平成8年から始まっていますので、30年近い活動をしていただいているというところでございます。

小林委員 ちなみに、流派はどちらなのですか。

生涯学習課長 流派としましては、裏千家でございます。会の中には幾つか流派がある中で、各流派を取りまとめて代表活動されていたと確認をしているところでございます。

小林委員 ありがとうございます。

坂田委員 伝統技術展はお茶席が加わると、何か雰囲気のみやびになって非常にありがたいですね。

小林委員 本当にありがたいですね。

教育長 そのほかいかがでしょうか。

中村泰士さんは勘亭流の江戸文字で寄席などの文字を書いております。千社札や生涯学習課で作っている記念品のトートバッグなどもデザインしてくださったり、クリアファイルに字を書きいただいたり、大変御貢献等いただいております。後進の育成にも尽力されて、銘苅さんですか、弟子の方も、独り立ちしてやっております。

よろしいでしょうか。

〔「なし」の声あり〕

教育長 受賞されたお2人には、先ほど小林委員からお話がありましたけれども、10月1日に都庁で表彰されるということですので、ぜひ生涯学習課長からお2人に、教育委員会としても大変喜ばしいこととお祝いを申し上げますということをお伝えいただければと思います。

生涯学習課長 承知いたしました。

教育長 続いてその他の報告事項ですけれども、教育委員会の日程について、山形課長、説明をお願いします。先ほども少し話していて、九中の視察も含めて説明をお願いできますか。

教育総務課長 9ページを御覧いただければと思います。一番上の修正箇所のところでございます。

10月25日の金曜日の定例会につきましては、視察校としまして九中、今回、今まで御視察いただいたことがない夜間学級を御視察いただこうと思っております。時間については、また調整をさせていただこうかと思っているのですが、授業が始まるのが17時半で、かなり時間がずれてしまう可能性がございますので、少なくとも定例会にできれば御出席いただいて、お時間いただいて協議会のほうで御視察いただければと。給食等も食べられるのであれば、またそれも含めて調整させていただこうと思っております。

あと、1点でございますけれども、明日の運動会が予定されておりますけれども、雨の予報もございます。現在の話ですと、あしたの朝7時の段階の天気予報で判断をするということでございますので、中止等になりました段階で各委員の先生方のほうに指導主事から御連絡をと今考えているところでございます。

日程については以上でございます。

教育長 以上をもちまして教育委員会令和6年第18回定例会を閉会とさせていただきます。

ありがとうございました。

了